

## 第9回日高地域等における 大規模氾濫減災協議会

開催日時：令和5年2月9日（木） 13：30～15：00

会議方式：WEB会議方式

### 【出席者】

三浦御坊市長、松本日高町長、山名由良町長、小谷みなべ町長、久留米日高川町長、  
前田龍神行政局長（真砂田辺市長代理）、

太田防災まちづくりみらい課長（藪内美浜町長代理）、

脇谷副町長（日裏印南町長代理）、

大本南近畿土地改良調査管理事務所長、森内和歌山森林管理署長、

砂場和歌山水源林整備事務所長、山本和歌山地方気象台長、

和歌山県〈総務部〉防災企画課 貴志副主査（河野危機管理局長代理）、

和歌山県〈農林水産部〉段子農林水産政策局長、田中森林・林業局長、

和歌山県〈県土整備部〉太田河川・下水道局長、星加都市住宅局長、

和歌山県 中井日高振興局長、芝西牟婁振興局長

（オブザーバー）

近畿地方整備局 河川部 井川地域河川調整官

関西電力株式会社 再生可能エネルギー事業本部 田辺水力センター 村上所長代理

### 協議会開催にあたって

日高振興局長より「今回の協議会では、日高地域等の減災に係る取り組み成果の報告や、日高川、切目川、南部川流域治水プロジェクトを行うので、ご意見また、活発な議論をお願いしたい」と挨拶し、意見交換を行った。

## 議 事 等

- (1) 令和4年度の出水対応について、事務局より説明を行い、内容の確認を行った。
  - (2) R4~R8の日高地域等の減災に係る取組方針(第2期)について、事務局よりこれまでの取組内容に関する実施状況の説明を行い、その後各構成機関から、これまでの取組事例の発表を行った。
  - (3) 日高川、切目川、南部川流域治水プロジェクトについて事務局より取組内容に関する説明を行い、その後各構成機関から、これまでの取組事例の発表を行った。
  - (4) 和歌山地方気象台より、「線状降水帯の予測精度向上に向けた取り組み」について情報提供があった。
  - (5) 事務局より「流域治水施策集」、「流域治水の動向、国の新規制度や補助制度に係る情報提供」、「令和5年度近畿地方治水大会」について情報提供を行った。
- 近畿地方整備局より、「特定都市河川の指定について、全国的には近畿の分も含め、11水系、126河川が指定されている状況であり、今年度からはさらに力を入れて拡大していきたい。また、指定を拡大していくにあたり、1月に一般財団法人国土技術研究センターより、特定都市河川浸水被害対策法施行に関するガイドラインの改訂版が公表されたので活用願いたい。」と流域治水関連についての情報提供があった。
- 西牟婁振興局長より、「減災対策、流域治水の取り組みを的確に進めていくためには、関係機関が情報共有し、連携しながら進めていくことが重要であると改めて感じた。西牟婁地域においても、皆様のご協力をいただきながら、しっかりと取り組んでいきたいと思う。」と関係者に協力をお願いした。
- 最後に河川・下水道局長より、「減災に係る取り組みも流域治水プロジェクトもまだまだ各主体で実施中の項目も多いが、引き続き県や市町など、各構成機関が連携し、情報を共有しながら減災に向けた取り組みを着実に進めていきたい」と関係者に協力を依頼し、閉会となった。